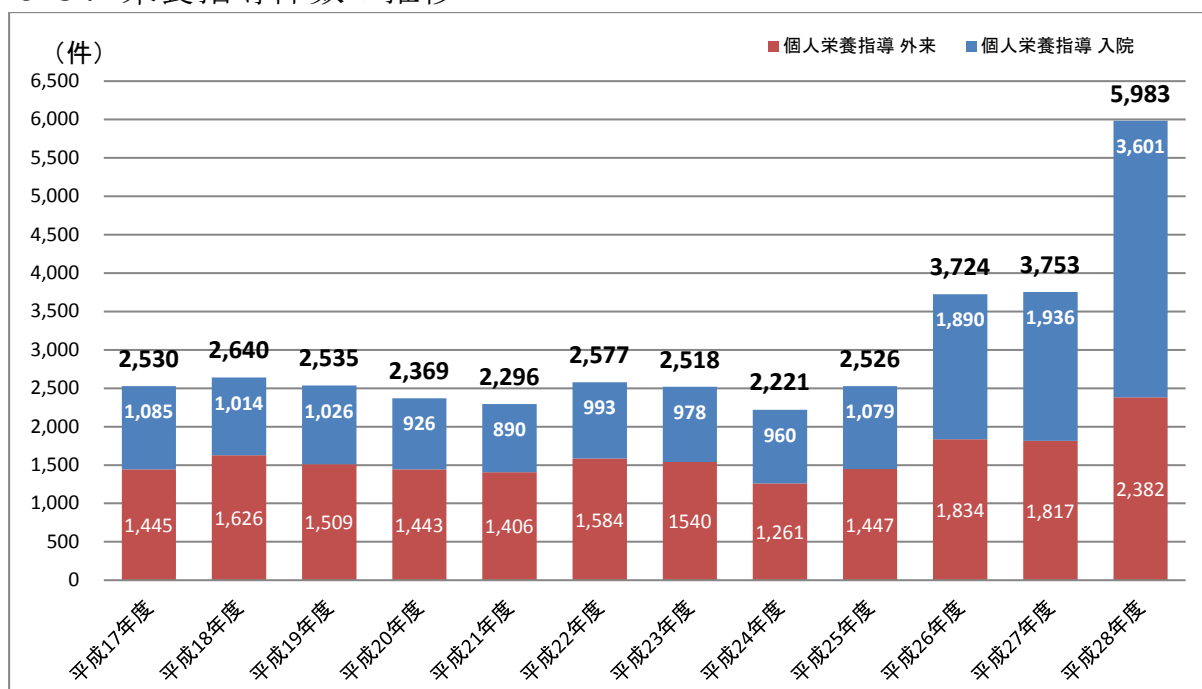


9 5．栄養指導件数の推移



栄養管理は、疾病治療において大変重要な部分を占める。病院管理栄養士は、患者個々の栄養判定を行い、医師の指示のもとで栄養改善対策を計画、実施から結果に導き、患者の病態の改善を目指す。個人を対象として行う個人栄養指導、複数人を対象として行う集団栄養指導等の充実を図り、より多くの患者に栄養の重要性を理解していただき、疾病の進行や再発を予防しながら合併症の発症も抑えるよう努めている。

平成 28 年度の件数は、前年度に比べ大幅に増加した。平成 28 年度診療報酬改定により、がん患者、摂食機能もしくは嚥下機能が低下した患者、低栄養状態にある患者に対する栄養食事指導が算定可能となったことが大きな要因である。来年度はさらに、QOL や治療効果の向上が期待できる患者に栄養指導が積極的に行えるよう多職種との連携を深めたい。

データ提供 食養部